

令和3年 お茶づくり技術情報 (No.3)

2021年4月13日
佐賀県茶業技術協会
佐賀県茶業試験場

1. 気象と生育

1) 生育状況 (茶業試験場内作況調査ほ場)

表 作況調査園の芽長と開葉数

調査日		4月5日		4月10日	
芽長 (cm)	本年	2.8	± 0.6	4.5	± 0.9
	前年	1.3	± 0.4	2.1	± 0.6
	前3か年	1.6	± 0.4	3.1	± 0.7
開葉数 (枚)	本年	1.0	± 0.3	2.1	± 0.4
	前年	0.3	± 0.3	1.1	± 0.4
	前3か年	0.6	± 0.3	1.3	± 0.4

注) 品種：やぶきた 樹齢：20年生

- (1) 茶業試験場内の作況調査園 (定点調査園、品種：やぶきた) において、2021年3月28日に一番茶の萌芽を確認した。本年の萌芽期は、前年 (3月27日) より1日遅く、前3か年平均 (3月29日) より1日早い。
- (2) 一番茶萌芽後、4月10日時点での生育は、芽長は前年および前3か年平均より長く、新芽の初期生育期間に低温が続いた前年より約2.4cm長い。開葉数は前年および前3か年平均より多く、前年と比べて約1.0枚多い。
- (3) 本年は、気温が平年より高く推移したことで現在までの新芽の開葉速度は約5日で1葉ペースで前年 (約7日で1葉ペース) より早く、生育が進んでいる。
- (4) 今後、気温の上昇に伴い、生育速度がさらに速くなる可能性が考えられるため、茶園巡回により生育状況をこまめに確認し、適期の被覆開始および摘採となるように心がける。

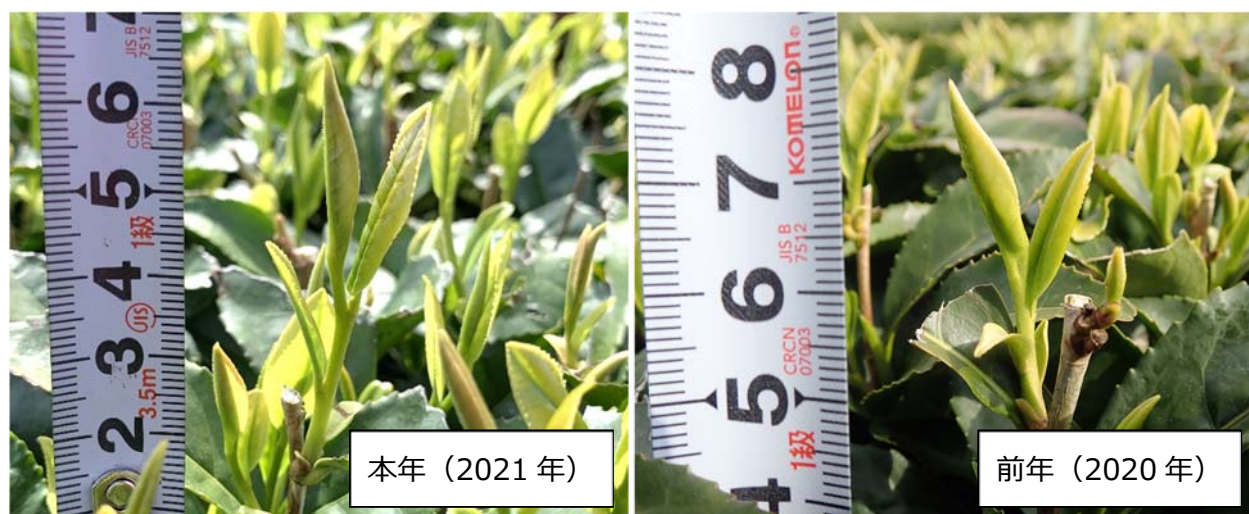


写真 作況調査園の新芽の生育状況 (4/10撮影)

2) これまでの気象 (一番茶萌芽後)

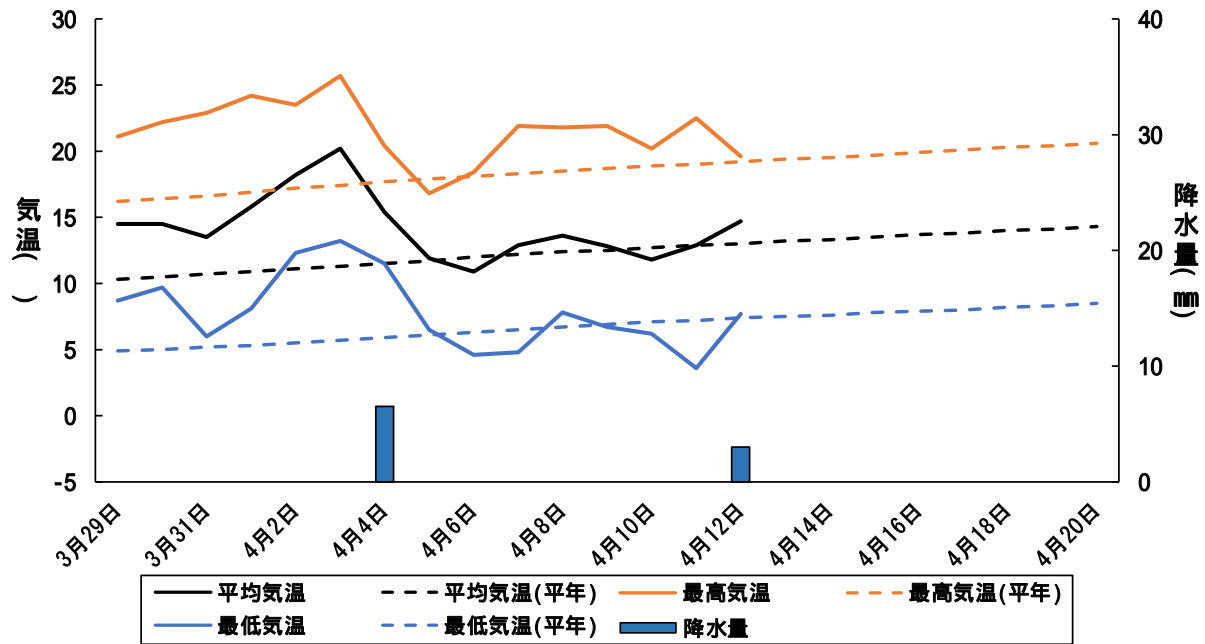


図 一番茶萌芽後の気象状況 (3月29日～)

- (1) 気温は、萌芽後 (3月28日) から4月4日までは平年より高く、4月5日以降はほぼ平年並で推移している。
- (2) 降雨は、萌芽後から4月12日までほとんどなく (4月4、12日のみ)、4月上旬の降水量は平年より少ない。

3) 今後の気象の見通し

■ 2週間気温予報 (気象庁、令和3年4月13日5:00発表)

日付	過去の実際										1週目の予報 (日別)					2週目の予報 (5日間平均)					予報				
	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	20		21	22	23	24
佐賀 (最高気温)	20.2	22.6	22.3	22.4	20.5	23.7	21.3	当日	19	22	24	21	21	23	22	23	23	23	22	22	23	23	23	22	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="width: 10px; height: 10px; background-color: red; margin-bottom: 2px;"></div> かなり高い <div style="width: 10px; height: 10px; background-color: orange; margin-bottom: 2px;"></div> 高い <div style="width: 10px; height: 10px; background-color: yellow; margin-bottom: 2px;"></div> 平年並 <div style="width: 10px; height: 10px; background-color: cyan; margin-bottom: 2px;"></div> 低い <div style="width: 10px; height: 10px; background-color: blue; margin-bottom: 2px;"></div> かなり低い </div>
佐賀 (最低気温)	8.5	7.3	10.3	9.2	10.1	7.4	11.8	当日	11	10	11	14	11	10	10	10	10	10	11	12	10	10	10	11	

- (1) 予報では、今後2週間 (4/14～) の最高気温は、平年より高くなり、最低気温はほぼ平年並と予想されている。

■ 1か月予報 (気象庁、令和3年4月8日発表)

向こう1か月の天候の見通し

福岡管区气象台

九州北部地方 (4月10日～5月9日)

1か月の平均気温・降水量・日照時間

	平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
九州北部地方	低 30 並 30 高 40% ほぼ平年並の見込み	少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並が多い見込み

- (1) 向こう1か月の平均気温および降水量は、ほぼ平年並となる見込み。
- (2) 向こう1か月の日照時間は、高気圧に覆われやすいため、平年並が多い見込み。

2. 今後の管理

1) 土壌・肥料

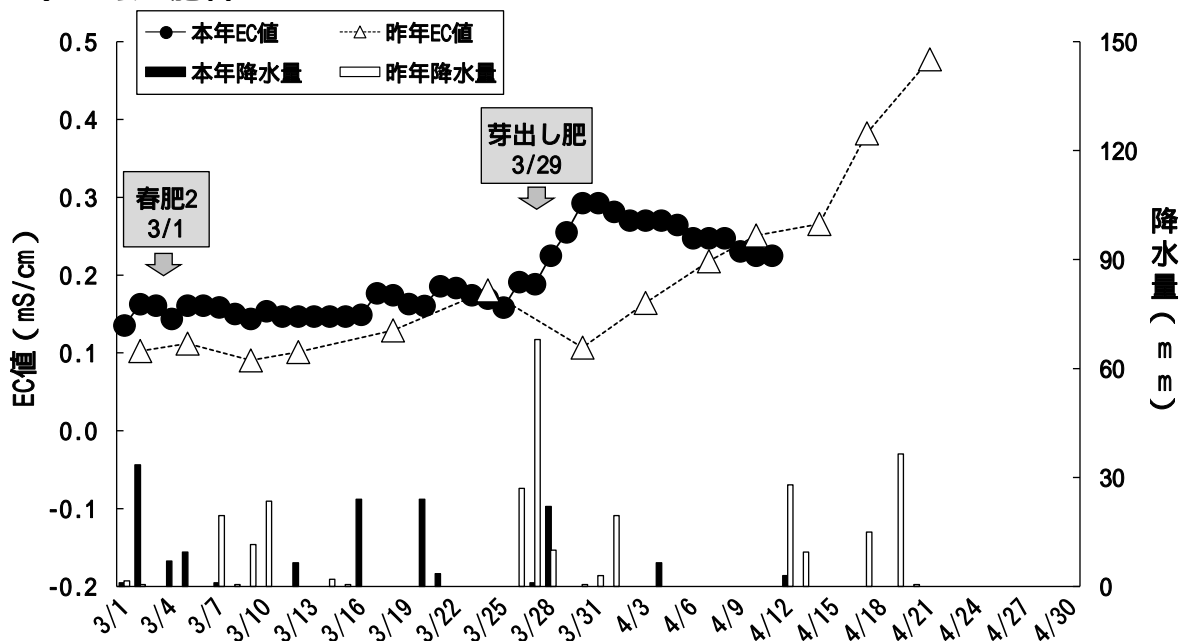


図 茶試作況調査園における土壌 EC 値の推移

注) 本年の土壌 EC 値は、雨落ち部の深さ 25cm 部分に埋設した土壌センサーにて測定し、実測値に基づき推定した値を示す

- (1) 土壌 EC は、3月上旬中旬は前年より高く、下旬は前年とほぼ同等であった。芽出し肥施用 (3/29) の前後に一定の降雨があったことで芽出し肥施用後、徐々に上昇し、前年より高く推移した。最新の土壌 EC 値は前年とほぼ同等となっている。
- (2) 芽出し肥の施用がまだ終わっていない場合は早急に施用する。

2) 病害虫対策

病害虫対策については、『令和3年度佐賀県施肥・病害虫防除・雑草防除のてびき』を参照してください。

『令和3年度佐賀県施肥・病害虫防除・雑草防除のてびき』

URL : <https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00321964/index.html>

